

## 日本人と礼儀

かねてから、日本を訪れた多くの外国人が、日本人の礼儀正しさを称賛した著述を残しています。イザベラ・バードも、その一人です。

バードは、イギリスの女性旅行家で、明治十一（一八七八）年に日本を訪れ、東北や北海道などを旅し、その旅行記として、『Unbeaten Tracks in Japan』（原題「日本の未踏の地」）を著しました。

その簡略本の第十三報には、次のような一節があります。

「ヨーロッパの多くの国では、またわが国「英国」でも地方によっては、その土地のものとは違う服装をして一人旅をする女性は危険な目にあわずとも、礼を失することをされたり侮辱されたり、金をゆすられることはある。ところが「日本では」そんな失礼な目にあつたこともなければ、過剰な料金をとられたこともこれまでまったくなかった。群衆でさえ礼を失しはしなかった。……」（引用文献「新訳 日本輿地紀行」イザベラ・バード著 金坂清則訳 平凡社二〇一三）

ここに一つの調査結果があります。

統計数理研究所の「日本人の国民性調査」の結果です。

## 日本人と礼儀

この調査は、昭和二十八（一九五三）年以来五年ごとに行われていて、「第十三次全国調査」が、二十歳以上八十五歳未満の男女個人を調査対象として、平成二十五（二〇一三）年に実施されました。

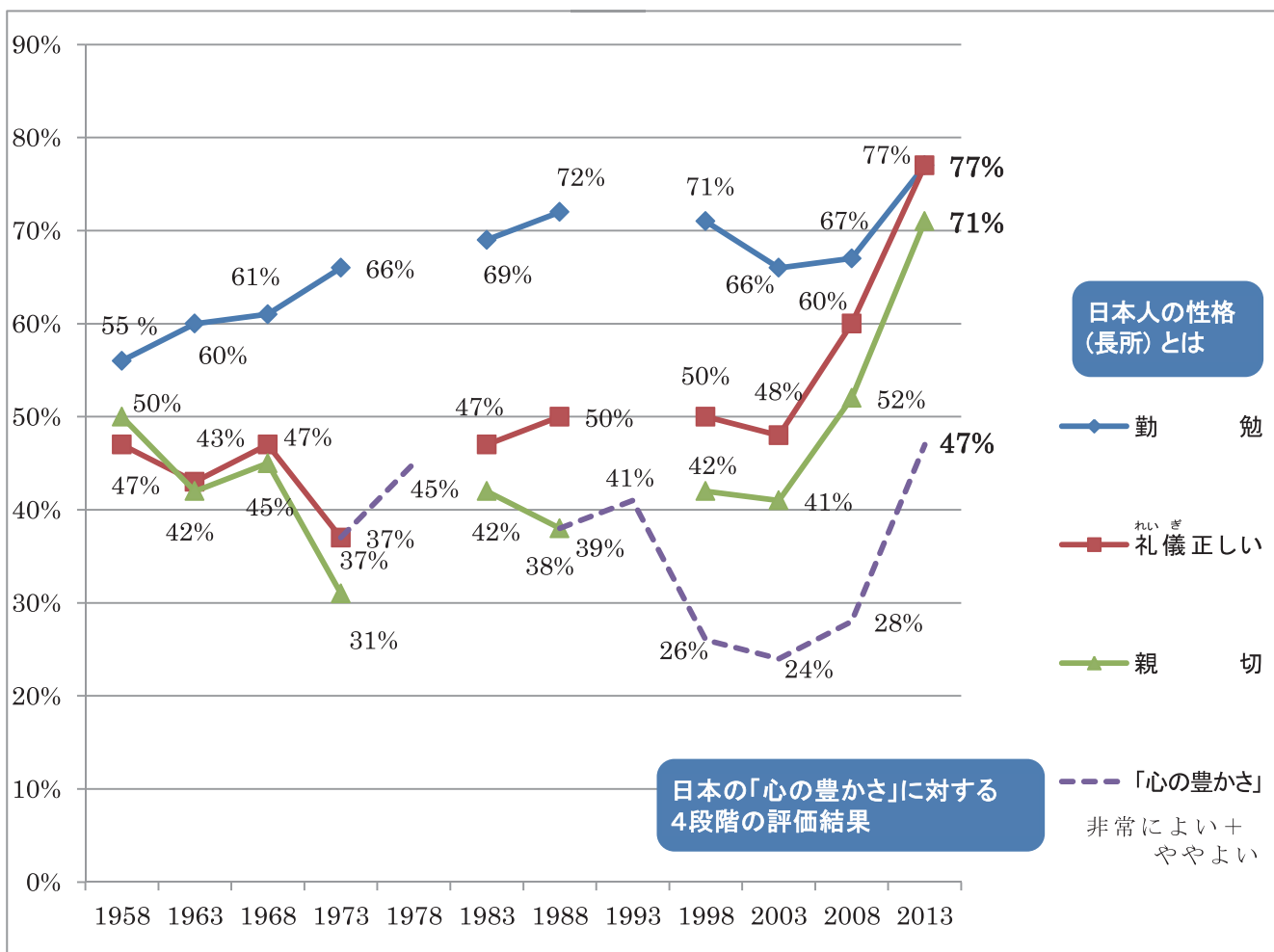
下のグラフは、その調査の、「日本人の性格（長所）」と「日本の『心の豊かさ』」に対する評価」についての結果です。

「日本人の性格（長所）」についての調査は、

- |           |               |
|-----------|---------------|
| ① 合理的     | ② 勤 勉         |
| ③ 自由を尊ぶ   | ④ 淡 白         |
| ⑤ ねばり強い   | ⑥ 親 切         |
| ⑦ 獨創性にとむ  | ⑧ 礼 儀 正 しい    |
| ⑨ 明 朗     | ⑩ 理 想 を 求 め る |
| ⑪ その他「記入」 |               |

の中から複数選択で回答する形式でした。

この結果について、統計数理研究所は次のページのように解説しています。



日本人として、日本人の長所に「礼儀正しい」や「親切」を挙げ、日本は「心が豊か」でこの調査結果は何を物語っているのでしょうか。

### 日本人の長所として「礼儀正しい」「親切」が過去最高

日本人の長所として挙げられるものを具体的な 10 個の性質の中からいくつでも選んでもらったところ、“勤勉”、“礼儀正しい”、“親切”を挙げる人が 7 割を超えた。

特に、“礼儀正しい”はこれまで 5 割前後だったが、今回 2013 年は 77 %にまで上昇し、“親切”は 3 割から 5 割の間だったが 71 %に高まるなど、いずれも 20 ポイント近く増加して過去最高となった。なお“勤勉”は、これまでの 7 割前後から今回は 77 %に増えて、これも過去最高である。

また日本の「心の豊かさ」に対する 4 段階の評価結果では、“非常によい”あるいは“ややよい”とする人の割合は、1993 年から 1998 年にかけて 41 %から 26 %へと落ち込み、そのまま 30 %を割り込んで低迷していた。しかし 2013 年の今回は 47 %にまで急速に回復し、1973 年の当該項目の調査開始以降では最も高い割合となった。

統計数理研究所「日本人の国民性調査」

<http://www.ism.ac.jp/kokuminsei/index.html>



あると思う人たちが増えていることは確かなようです。

「礼儀正しい」とともに「親切」も同じように上昇していることは、この二つにとっても密接な関係があることを示しているのかもしれない。

そもそも、「礼儀」とは何でしょう。

「礼儀」はなぜ大切なのでしょう。

「心の豊かさ」の実感とも関係があるのでしょうか。

日本人の長所としてあなたは、「礼儀正しい」を挙げますか？

